

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 S T A C Y（定常臨界実験装置）
に係る経年劣化に関する技術的な評価の実施についての行政相談

2. 日 時：令和4年12月14日（水）16時00分～16時03分

3. 場 所：原子力規制庁10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、中澤安全審査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験部 臨界技術第1課 課長 他2名

原子力科学研究所 保安管理部 品質保証課 技術副主幹

安全・核セキュリティ統括本部 施設保安管理課 マネージャー 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁ナカザワです。それでは、
0:00:07	11月22日に行政相談をいただきました、STACYの経年劣化に関する技術的な評価の実施について、三井。
0:00:18	ご回答させていただきたいと思います。よろしくお願いします。
0:00:24	まずう確認事項として、二ついただいております、先日いただいた資料の①、ウンテンカイ市民の解釈については、明日の意見交換会の場で回答させていただきたい。
0:00:40	と考えております。
0:00:44	二つ目、②についてですが、経年劣化に関する技術的な評価内容について、
0:00:54	試験研究用と原子炉施設の定期的な評価に関する運用ガイドのどの部分に当たるかというご質問ですけれども、こちらの方は、
0:01:06	ガイドの中のちゃんと津調査及び、いただいただいた質問の通りですね、3ポツ調査及び評価内容のうち、(5)施設の経年劣化の状況のみ、
0:01:20	経年劣化に関する技術評価の調査内容っていう認識で問題ないと考えております。回答は以上になりますが、何かご質問等ございますでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:34	はい。原課厳正しイシイです。回答の方を検討いただきましてありがとうございます。一つ目については明日意見交換会で回答いただけるということ。二つ目については、
0:01:47	我々が行政相談で申し上げた通り、経年劣化に関する技術的な評価について、のみを行えばよいということで、はい、承知いたしましたありがとうございます。
0:01:58	これは尾花委員。
0:02:12	すみません、回答に補足です。経年劣化の方の技術的な調査内容としては、（5）の施設の経年劣化状況のみで良いと考えているんですけども、（1）から（4）についても、経年劣化ではなくて、
0:02:30	定期的な評価において、別に調査を行う必要が、
0:02:34	ありますのでその点留意していただければと思います。
0:02:38	はい、原科研静止医師です。はい。保安活動の評価を行う際にはこの両括弧1から両括弧4までを考慮して評価すると、承知してますのでそのように承知はしております。
0:02:51	はい承知しました。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	規制庁側から何か補足とございますか。特にないんですか。J Aさんから何か質問等ございます。特になければ、これにて終了したいと思いますが、
0:03:06	はい。原課厳正し、医師です。J Aからは特にありません。
0:03:13	はい、ではこれをもって、行政相談の回答の面談を終了したいと思います。ありがとうございました。
0:03:20	はい、どうもありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。